

エリア放送型システムについて

ホワイトスペースのイメージ

- ホワイトスペースとは、放送用などの目的に割当てられているが、地理的条件や技術的条件によって、他の目的にも利用可能な周波数。
- 一般的には、地デジに割り当てられている周波数帯を利用する場合を指し、ある周波数における地デジのエリアの隙間の内、地デジに混信を与えない設置場所で、その周波数がホワイトスペースとして利用可能。

【東京都千代田区の例】

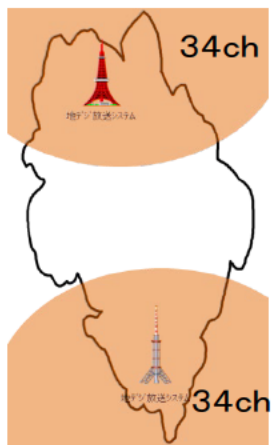
地デジ用UHF帯(470MHz~710MHz)のチャンネル

東京親局のチャンネル割当

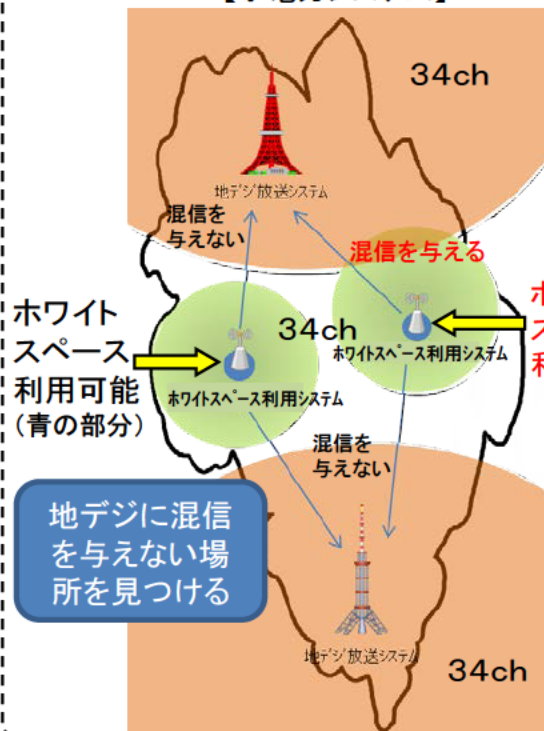


ホワイトスペースを見つけられる可能性のある周波数

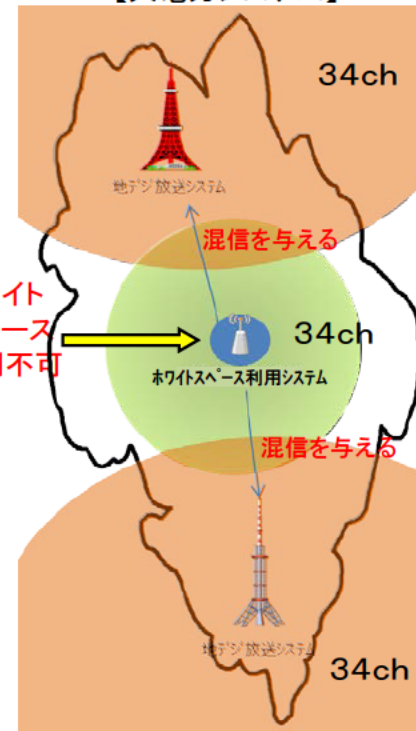
周波数毎に
地デジのエリア
を確認



【小電力システム】



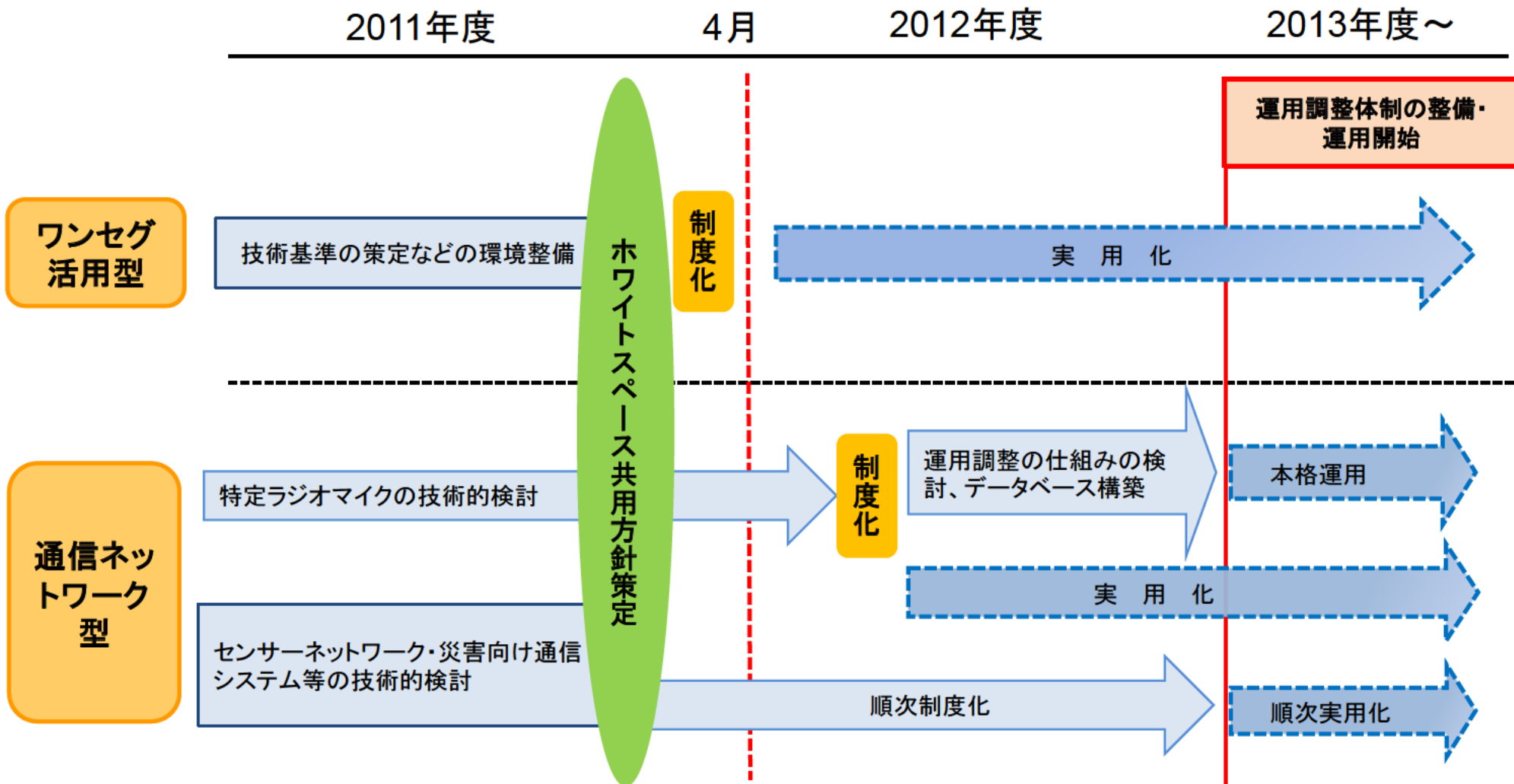
【大電力システム】



地デジに混信
を与えない場
所を見つける

ホワイトスペース活用の実現に向けた取組

制度化に向けたスケジュール



ホワイトスペースの利用が想定されるシステム

- ホワイトスペースを利用するシステムとして、現状、以下のシステム(※)が想定されている。
- 平成24年度において、これらのシステムがホワイトスペースを共用するための技術面、運用面での具体的な検討が行われる予定。

(※) この他、無線ブロードバンドシステム等、様々なシステムも検討されている。

エリア放送型システム

(地域コミュニティ向け情報)



(災害、防災、被災地情報)



(商店街)



(交通機関)



特定ラジオマイク

送信機(ハンド型)



送信機(ピンマイク型)



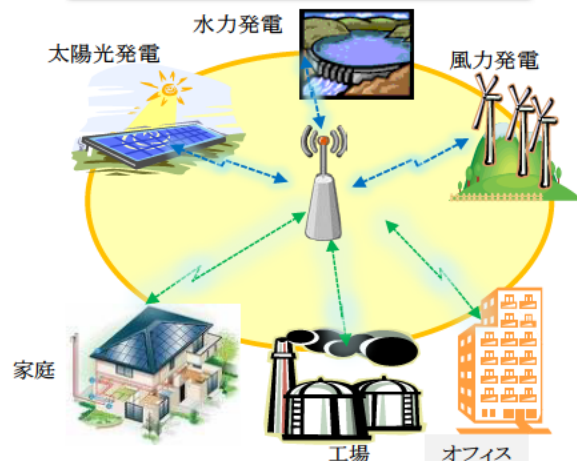
可搬型受信機



カメラレコーダ装着例

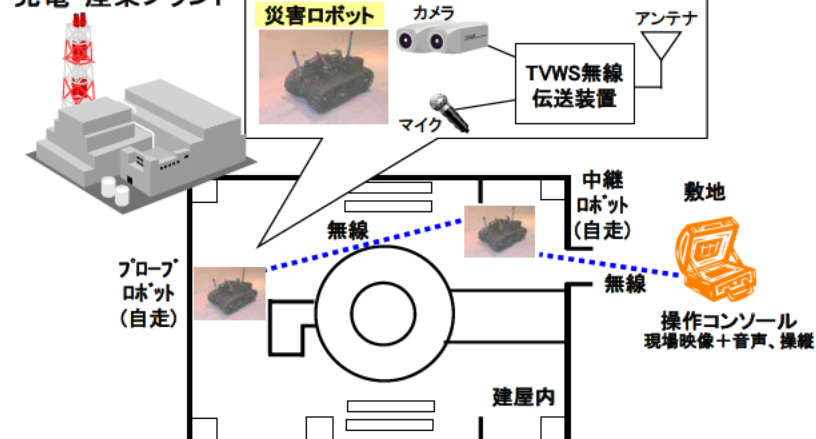


センサーネットワーク



災害向け通信システム

発電・産業プラント



ホワイトスペースを活用した実証実験事例

4

都道府県	利用システム	実施主体(実施場所)	実施内容
宮城県	エリア放送型システム	宮城県栗原市	防災訓練や避難所で災害情報を提供
福島県		郡山高度情報化システム研究会(郡山市駅前商店街)	郡山市民メディア実証実験
茨城県		(国)筑波技術大学(つくば市)	聴覚障害者向けの情報保障サービス
埼玉県		東日本高速道路(株)(関越自動車道 三芳PA)	高速道路SA・PAにおける高速道路関連情報等の配信
東京都		(株)ボードウォーク(渋谷商店街から表参道)	音楽・エンタテインメントコンテンツを配信
		(株)JMデジタルメディア(皇居周辺)	皇居周辺ランナー向けエリア放送
		東京ワンセグ放送(株)(秋葉原駅前周辺、中央通り周辺)	地域情報等の配信
		技術研究組合農畜産工業雇用推進機構(秋葉原)	サブカルチャー情報等の配信による地域経済振興と観光振興
		ソニー(株)等(秋葉原、銀座)	タウン連携エリアワンセグ
		(株)TBSテレビ	イベント会場における情報提供
		(株)デジタルメディアプロ	地下空間におけるマルチメディア放送局
		日本空港ビルデング(株)	空港におけるワンセグサービスの展開
		森ビル(株)(六本木ヒルズ、表参道ヒルズ等)	芸術や文化の情報発信
		専修大学(専修大学、日本女子大学等)	生田キャンパス周辺情報配信サービス
		(株)湘南ベルマーレ	サッカー競技場におけるライブ中継等
神奈川県		YRP研究開発推進協会	地域情報等の配信
		(株)テレビ神奈川(みなとみらい地区)	大学キャンパスでの「カレッジ・ワンセグ放送局」の設置
		(国)信州大学 等(信州大学松本キャンパス)	緊急通報システムと大学チャンネルの構築
長野県		茅野まちづくり研究所有限責任事業組合等(諏訪広域観光圏)	観光コンテンツ配信プラットフォームの構築
富山県		富山県南砺市(南砺市)	観光情報等の配信による地域再生
岐阜県		飛騨高山ケーブルネットワーク(株)(高山市及び白川村内)	白川郷の文化・歴史情報配信
静岡県		(株)シーポイント 等(浜松駅周辺)	フルセグ放送帯域を利用した、地域向け放送
		(株)東通(富士スピードウェイ周辺)	サーキットにおけるエリア放送
愛知県		日本放送協会	被災地における情報提供
京都府		(株)エフエム京都(四条駅周辺、烏丸御池駅周辺等)	地域密着性・情報速報性に長けた地域新メディアの創出
		京都府京丹後市(京丹後市)	地域資源を観光客へ発信
		立命館大学、京都市等(立命館大学 衣笠キャンパス)	大学キャンパスにおけるワンセグ情報配信
大阪府		(株)毎日放送(大阪市北区 茶屋町)	フルセグ放送帯域を利用した、地域向け放送
兵庫県		兵庫地域メディア実験協議会	地域に密着した情報を提供
愛媛県		(社)日本ケーブルテレビ連盟、(株)ハートネットワーク	災害情報、観光情報、行政情報等の提供
香川県		(株)ケーブルメディア四国(高松市丸亀町商店街)	地方商店街活性化のためのワンセグ放送の実証実験
宮崎県		宮日総合広告(株)(宮崎市内 市街地、イベント会場等)	地方新聞による地域メディアサービスによる地域経済再生
鹿児島県		(株)トマデジ	観光エリアの情報を提供
鳥取県	センサーネットワーク	(株)中海テレビ放送(米子市、鳥取市)	センサーネットワーク通信技術の研究開発
山梨県	ブロードバンド	(株)イグナイト・ジャパン 等(中央市)	ローカルブロードバンドによるディバイド解消

エリア放送の概要

地上デジタル放送に割り当てられたUHF帯のホワイトスペース※を使用して行われるワンセグ携帯等の地上デジタルテレビ放送受信機に向けたエリア限定の放送サービス。想定されるサービス形態は、次のとおり。

- ・スタジアムや美術館の中、商店街等の小規模のエリアを対象
- ・恒久的な放送のほか、サッカーの試合やお祭り等イベントでの臨時に行う放送
- ・イベント情報、観光情報、地域交通情報等、ローカルな情報

※ホワイトスペース：放送用などの目的に割り当てられているが、地理的条件や技術的条件によって、他の目的にも利用可能な周波数。

イメージ図

地域コミュニティ向け 情報提供サービス

地域のタウン情報や行政紹介、医療情報、子育て支援などコミュニティ向けの情報を提供



自治体

観光

旅行者に対し、観光スポットやイベント情報を配信



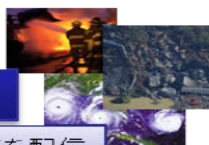
観光案内所



観光スポット

災害、防災、被災地情報

災害、事故の発生時に避難情報等を配信



大学

大学キャンパス内で授業、学内のイベント情報を配信



音楽、ファッション、 芸術等のタウンメディア

音楽、芸術、ファッション等の分野における創作活動・市民活動の映像を配信



商店街

リアルタイムな広告や価格情報を送信



お得なクーポン
バーゲン情報

交通機関

交通ターミナル(駅やバス停)で広告や独自コンテンツを配信



運行情報
空港周辺の情報

エリア放送型システムで想定されるサービス形態

- ホワイトスペースを活用したエリア放送型システム（いわゆるワンセグ放送）については、「ホワイトスペース特区」等において実証実験を行っており、それらの事例を踏まえると、エリア放送型システムで想定されるサービスの形態を類型化すると、次のとおり。

サービス分類(場所)	エリアの特徴（サイズ、電波伝搬空間の形状の例）			実施期間
お祭り・イベント	屋外	200m	見通しよい	短期日程
美術館・博物館	屋内	展示エリア×複数	狭い閉空間	営業日
スポーツ施設	屋外	200m	壁で囲い	試合開催時
遊園地	屋内・屋外	500m	建造物あり	営業日
バス停・駅	屋内・屋外	20m～200m	複雑な形状	年中
オフィス内など	屋内	10m～100m	狭い閉空間	年中
地下街	屋内	200m	格子状	年中
大学	屋内・屋外	400m～	建造物あり	年中
商店街	屋外	100m	格子状	年中
繁華街	屋外	200m～	複雑な形状	年中
車両内(バス・電車)	移動局	(要検討)	車両内	年中

【出典】 情報通信審議会 情報通信技術分科会 放送システム委員会 報告(案)

- エリア放送型システムのサービス形態の特徴は、
- ✓ スタジアムや美術館の中、商店街等、数十～数百m以内の小エリアを対象とするニーズが多い。
 - ✓ 放送を行う期間については、恒久的なニーズのほか、サッカーの試合やお祭り等イベントで臨時に行うニーズもある。
 - ✓ 放送内容としては、イベント情報、観光情報、地域交通情報等、ローカルな情報に特化。